

1. 支援テーマ

テーマ：経営課題の再定義と総合情報システムの主要要件の明確化

2. 支援先企業の概要

会社名：株式会社地域法人無茶々園  
所在地：西予市明浜町狩浜3-134  
代表者：代表取締役社長 宇都宮 広  
業種と業種構成：農産物加工販売（柑橘類・加工品・海産物・真珠製品・野菜など）  
従業員数：正社員7名

3. 支援依頼の背景

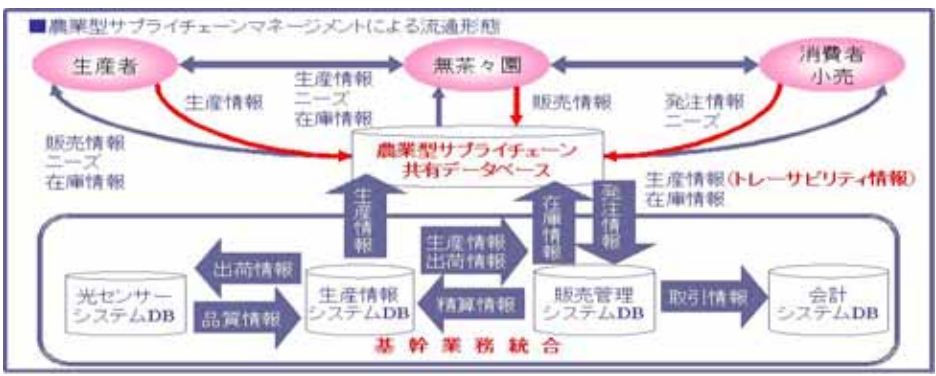
同社は、西予市明浜町を中心に生産・水揚げされる農産物（特に柑橘類）や海産物を、農家・漁師からの販売委託を受けて県内外に販売する事業を展開している。無農薬・低農薬を志向する消費者からは「無茶々園ブランド」として認知されているが、まだまだ市場浸透が十分でない状況である。  
他の県内みかん農家が苦戦する中、売上高は安定して推移しているものの、生産者の生活はまだまだ厳しい状況であり、販売委託をうける企業として「リピート顧客の拡大」と「需要に対する安定供給を目指した生産者仲間の拡大」が大きな課題となっていた。

4. 支援内容

支援要請の内容は、「新情報システムの構築要件の整理」であったが、機能要件を整理する上でも「経営課題の再確認」が重要であるとの助言を受け入れて頂き、最終的には、「経営戦略企画の立案」、「戦略情報化企画の立案」、「要求仕様書（RFP）の作成」を支援範囲とし、経理担当・販売担当・生産者情報担当の3名で企画立案にあたり、最終的には、生産者組合の理事者ほかの了承を得て正式な全社戦略として確定した。

5. 同社のIT戦略

経営課題克服のためのIT戦略として下図のシステムを構築した。



尚、当システムは「平成16年度IT活用型経営革新モデル」として経済産業省から認定されている。

6. お客様の声

今回のコンサルティングを通して全体的な問題点や、組立て(方法)を捉えることができ非常に有意義でした。今までは断片的な要望をその都度、システム業者に出していたため、将来的な展望の無いシステムになっていた事に気づきました。